

令和4年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 議案書



左上：府屋駅前通自治会「花いっぱい運動」

(集落の元気づくり支援事業を活用)

左下：大沢集落「センター外壁・縁側塗り直し事業」

(集落の元気づくり支援事業を活用)

右上：フードトラックマーケット

(地域づくり団体等支援事業を活用)

右下：さんぽく小学校「稻刈り体験」

(山北地区地域の担い手育成事業を活用)

山北地区まちづくり協議会

～ 令和4年度 山北地区まちづくり協議会 通常総会 次第 ～

1 議 事

第1号議案 令和3年度事業報告及び収支決算報告について · · · · ·	2
第2号議案 第3次山北地区まちづくり計画（案）について · · · · ·	12
第3号議案 令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について · · ·	14
第4号議案 山北地区まちづくり協議会役員の承認について · · · · ·	22

第1号議案

令和3年度事業報告及び収支決算報告について

令和3年度事業報告及び収支決算報告について、別紙のとおり報告します。

令和 4年 4月15日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。

令和3年度 事業報告

山北地区まちづくり協議会

第1 協議会の運営等にかかる活動

（1）協議会の会議等

①監査

R3. 4. 7 出席 8名（監事 2名、会長、事務局長、事務局 4名）事務及び会計監査

②総会（書面表決）

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の経過により書面表決で実施。

R3. 4. 12 議事録署名人を選出

R3. 4. 15 理事及び委員に議案書を送付

R3. 4. 21 書面表決書提出締め切り

R3. 4. 22 以下の書面表決結果を事務局で集計

理事及び委員総数 85名、書面表決書提出者数 70名、内非承認及び無効は 0。

R3. 4. 28 会長及び議事録署名人による議事結果確認

R3. 4. 30 理事、役員及び委員に議事結果送付

③理事会（書面承認）

今年度は、新型コロナウイルス感染防止対策のため、以下の経過により書面承認で実施。

R3. 3. 1 理事に議案書を送付

R3. 3. 8 書面承認書提出締め切り

R3. 3. 9 以下の書面承認結果を事務局で集計

理事総数 56名、書面承認書提出者数 50名、内非承認及び無効は 0。

R3. 3. 10 会長による承認結果確認

R3. 3. 15 理事に承認結果送付

④役員会

R3. 4. 8 第1回 拡大三役会 令和3年度総会及び第3次まちづくり計画策定について
R3. 4. 21 第2回 拡大三役会 第3次まちづくり計画策定に伴う参画者の検討について
R3. 8. 4 第1回 役員会 事業経過、これまでの取り組みから今後の取り組み ほか
R3. 10. 14 第1回 三役会 事業経過 第3次まちづくり計画策定状況について ほか
R3. 10. 20 第2回 役員会 事業経過、第3次まちづくり計画策定状況について ほか
R4. 2. 9 第2回 三役会 役員会提案資料の検討 ほか
R4. 2. 16 第3回 役員会 理事会（書面協議予定）提案資料の検討 ほか
R4. 3. 22 第4回 役員会 令和3年度決算見込み、令和4年度通常総会について ほか

⑤委員研修会

R3. 11. 16～20 明治大学小田切ゼミ農村調査実習に関する研修

R3. 12. 11 先進地視察研修「荒川地区まちづくり協議会」 10名参加

⑥部 会（兼まちづくり計画検討会）

【地域コミュニティ部会】

- R3. 6. 10 第1回 出席 12名 第3次まちづくり計画の検討及び今年度の事業計画
R3. 7. 26 第2回 出席 6名 事業評価を踏まえた今後の支援の在り方について
R3. 9. 28 第3回 出席 7名 部会事業の次期計画での方向性について
R3. 10. 27 第4回 出席 11名 第3次まちづくり計画搭載事業方針（素案）について
R4. 1. 12 第5回 出席 10名 第3次まちづくり計画搭載事業方針について

【地域パートナーズ部会】

- R3. 6. 3 第1回 出席 10名 第3次まちづくり計画の検討及び今年度の事業計画
R3. 7. 20 第2回 出席 11名 事業評価を踏まえた今後の支援の在り方について
R3. 9. 21 第3回 出席 11名 各種団体の活動及び必要となる支援について
R3. 10. 26 第4回 出席 7名 第3次まちづくり計画搭載事業方針（素案）について
R3. 12. 23 第5回 出席 11名 第3次まちづくり計画搭載事業方針について

【地域リーダーズ部会】

- R3. 6. 8 第1回 出席 10名 第3次まちづくり計画の検討及び今年度の事業計画
R3. 7. 14 第2回 出席 10名 事業評価を踏まえた今後の支援の在り方について
R3. 9. 29 第3回 出席 10名 事業評価のまとめ及び人材育成に関する支援策について
R3. 11. 4 第4回 出席 8名 第3次まちづくり計画搭載事業方針（素案）について
R4. 1. 13 第5回 出席 7名 第3次まちづくり計画搭載事業方針について

⑦広報委員会

- R3. 8. 26 第1回 今年度の「さんぽば」発行計画及び第31号の内容について（書面協議）
R3. 11. 29 第2回 出席 4名 「さんぽば」第32号の内容について
R4. 2. 24 第3回 出席 4名 「さんぽば」第33号の内容について

⑧まちづくり協議会助成金交付等審査会

- R4. 3. 22 集落の元気づくり・地域づくり団体活動支援事業の審査

（3）各種会議等への出席

- R3. 9. 24 日沿道山北地区活性化促進協議会
令和3年度総会書面議決 【会長、副会長、事務局長】
R3. 4. 13 山北地区コミュニティースクール運営協議会 4回 【会長出席】
（4.13、7.8、2.28（9月は欠席））
R3. 7. 20 （公財）山北産業振興公社評議委員会 【会長出席】

（4）その他

- R3. 6. 5 東京2020オリンピック聖火リレーにおける「沿道盛り上げ隊」として、まち協のぼり旗をもって沿道にて応援 6名参加

第2 まちづくり計画に基づく具体的取り組み

取り組み1 コミュニティの支援・連携の推進

取組方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
1-1 集落活動の支援による地域活力の再生			
集落の元気づくり計画策定支援事業	通年	集落の元気づくり計画策定集落：0件	
集落の元気づくり支援事業	通年	集落等への活動助成金交付：16集落、25事業 1,272千円を交付 新型コロナの影響により、5事業中止、2事業規模縮小 ※R2年度18集落31事業1,507千円を交付	
集落の元気づくり支援事業（備品整備）	通年	備品活用実績：5団体活用	
集落懇談会の開催	未実施	令和4年度実施に向けて調整中	
集落公民館活動支援事業	6月1日～11日の間交付	各集落公民館等へ活動助成金を交付 29団体1,783千円 ※R2年度29団体1,770千円を交付	
1-2 集落、地域間連携の推進			
人材バンクの創設	未実施		
1-3 山北地区の魅力を発信するためのテーマに基づいた事業推進			
	未実施		

取り組み2 各種地域づくり団体の支援・連携の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成			
地域づくり団体等活動支援事業	通年	地域づくり団体等への活動助成金の交付 6団体、6事業、635千円を交付 新型コロナの影響により、3事業中止 ※R2年度5団体5事業645千円を交付	
山北PR活動支援事業	未実施	物産の販売及び観光PR実施団体への支援	
地域産物流通促進事業	5月2日 7月11日 9月19日 10月17日	個人、小規模農家の産物の集約、販売と、国道7号勝木地内のう回路跡地の利活用を促進するための軽トラ市を開催を支援 7月、10月は実施 5月、9月は、新型コロナの影響により中止	
福祉まつり支援事業	未実施	「福祉と健康まつり」実行委員として参画 新型コロナの影響により未実施	

	買物困難者支援事業	6月15日 8月5日 10月15日 12月15日 2月15日	買い物ツアー「おでかけさんぽば」を、社会福祉協議会を含めた他団体と連携して計画。 6月は、新型コロナの影響により中止。 8月10名、10月11名、12月11名参加。 2月中止。	
--	-----------	--	---	--

2-2 地域づくり団体と連携を推進

ごみゼロプロジェクト事業	6月1日	「小中海岸クリーン作戦」を実施。コロナ禍の影響により、各集落へは声掛けせず実施	
花いっぱい運動	7月1日 7月14日 11月1日	公共施設等「花の苗配布」 支所周辺、花の植栽作業 各所球根配布、来春用植栽	
山北の産業体験ツアーアー	未実施		

取り組み3 地域人材育成の推進

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
3-1 地域を担う人材を育成			
地域づくり練習会の開催	3月中旬	中止	
先進地視察研修	12月11日	荒川地区まちづくり協議会の中学校と連携したSDGsの取り組み及び金屋地区での住民主体の小学校区存続への取り組みに関する研修 委員・事務局計10名参加	
協議会活性化事業	通年	山北地区まちづくり協議会活性化事業実施要綱に基づき各部会での研修等に活用	
おしゃべり会議、フリートーク等の集いの場づくり	7月23日	集いの場づくりのための取り組み 拠点施設除草作業	
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成			
山北地区地域の担い手育成事業	通年	山北中学校区郷育事業と連携し、地区内各小中学校の事業を支援	
地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業	9月15日	あいさつ運動標語募集とのぼり旗を作成し学校や各集落に配布	

取り組み4 永続的な活動を目指した組織運営

基本方針 事業名	実施時期	事業内容等	備考
4-1 地区住民が結集した自主事業の実施による絆の強化			
百姓やってみ隊推進事業	8月～12月	地域との関係を築く入り口として、当初は週末を中心とした全9回の農作業と各種体験活動を計画。新型コロナの影響により6月までの活動を見合わせ、7月には、昨年度までの方に参加いただき、番外編として実施。8月中止。9月から12月は日帰りのみ4回実施（詳細は別紙）	
学生インターンシップ事業	7月～8月	新型コロナの影響により事業中止	
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供			
まちづくり通信の発行	年3回	まちづくり通信を発行し、山北地区全戸へ配布（村上市HP及びまち協Facebookにも掲載） 第31号9/15「まちづくりの新しい風」 第32号12/15「支援を活用した取り組み」 第33号3/15「第3次まちづくり計画」	
集落行事カレンダーの発行		集落活動等の情報を共有するため「さんぽく行事カレンダー」を4月1日に発行	
ホームページ、SNSを活用した情報発信	通年	現行のホームページの活用を進め、SNSでの情報発信 Facebook：フォロワー564人（R4.4.4現在） (R3総会時：503人)	
4-3 活動拠点の整備を推進			
拠点整備のための基金を積み立て	通年	3/25 300,000円積立	

第3 第3次まちづくり計画策定に向けた取り組み

（1）検討状況

①各部会が主管となり関係地域及び団体、人材と連携した検討会を開催

前記の部会の活動報告による

②計画策定委員会の開催

R3. 7. 7 第1回 委員出席8名、ほか会長及び事務局4名
策定方針及び進め方について

R3. 12. 2 第2回 委員出席5名、ほか事務局3名
第3次まちづくり計画骨子（案）について

R4. 1. 19 第3回 委員出席8名、ほか事務局4名
第3次まちづくり計画（素案）について

令和3年度百姓やってみ隊推進事業報告

山北地区まちづくり協議会

第1 年間計画に基づく活動

1. 実施期間

令和3年5月から令和3年12月まで（当初計画 全9回）

2. 予算額

1,024千円

3. 構成員

- ・百姓やってみ隊隊員 山北地区外13名・山北地区内3名
- ・さんぽく暮らし応援プロジェクトメンバー 10名

4. 運営・管理

- ・専用地畠管理 1名

5. 定期活動（コロナ禍を踏まえ、開催計画を見直しした活動計画）

回数	期日	実習	活動内容	参加者数
番外編	7月11日（土）	農業体験（畠）	・焼畠準備（杉の葉搬入・防火帯整備） ・収穫（じやがいも）・人参種まき	延べ11人
第1回	8月7日（土）	ガイダンス 農業体験（畠）	感染症の状況を考慮し中止	
第2回	9月25日（土）	農業体験（畠） 生業体験（自然）	・乗船、船釣り体験 ・収穫（さつまいも）・耕起作業	延べ 9人
第3回	10月30日（土）	農業体験（畠） 生業体験（郷土料理）	・畠管理（ウッドデッキ等ベンキ塗り） ・収穫（赤かぶ・人参・長ねぎ） ・赤かぶ漬け体験	延べ 6人
第4回	11月13日（土）	農業体験（畠） 生業体験（郷土料理）	・収穫（赤かぶ・長ねぎ・大根・水菜） ・赤かぶ漬け体験	延べ 9人
第5回	12月4日（土）	農業体験（畠） 生業体験（郷土料理）	・そば打ち体験 ・収穫（長ねぎ・大根・白菜）	延べ 11人
個別案内	2月上旬		大毎 鰐山清水水汲みツアー	中止
個別案内	2月下旬		中継 雪ほたる	中止

令和3年度 収支決算

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰越金	2,653,155	2,653,155	0	前年度まちづくり協議会繰越金
2. 捐助金等	8,936,000	8,436,000	-500,000	
1 まちづくり交付金	8,936,000	8,436,000	-500,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	0	0	
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	1,000	109	-891	積立金利子
7. 雑収入	845	1,030	185	預金利息、行事カレンダー販売
合計	11,591,000	11,090,294	-500,706	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	1,242,000	1,203,225	-38,775	
1 社会保険料	0	0	0	
2 賃金	0	0	0	
3 報償費	207,000	207,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費弁償分として
4 旅費	0	0	0	
5 交際費	10,000	0	-10,000	
6 消耗品費	79,000	134,156	55,156	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	67,000	34,320	-32,680	会議時お茶代
8 印刷製本費	44,000	35,530	-8,470	封筒印刷代
9 通信運搬費	114,000	150,040	36,040	会議案内等郵送料等
10 手数料	2,000	440	-1,560	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	76,000	75,240	-760	インターネット回線使用料
12 備品購入費	0	39,380	39,380	事務局用プリンター
13 負担金及び交付金	20,000	20,000	0	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	27,000	26,000	-1,000	ボランティア活動保険料
16 活動拠点施設費	596,000	481,119	-114,881	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料等

2. 事業費	9,921,000	6,482,719	-3,438,281	
1 コミュニティ支援・連携の推進	4,901,000	3,062,384	-1,838,616	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	4,840,000	3,055,000	-1,785,000	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域間連携の推進支援	60,000	7,384	-52,616	住民懇談会お茶代等
1-3 山北地区の魅力を再発信するためのテーマに基づいた事業推進	1,000	0	-1,000	
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	1,704,000	1,690,069	-13,931	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,464,000	1,630,663	166,663	地域づくり団体支援、地域産物流通促進、買物困難者支援事業（買い物ツアーや、ゆり花マルシェ）
2-2 地域づくり団体との連携推進	240,000	59,406	-180,594	環境美化活動
3 地域人材育成の推進	1,159,000	234,620	-924,380	
3-1 地域を担う人材を育成	700,000	9,700	-690,300	先進地視察研修
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	459,000	224,920	-234,080	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画支援事業
4 山北地区まちづくり協議会の安定運営	1,679,000	1,171,646	-507,354	
4-1 地域住民が結集した自主事業の実施による絆の強化	1,156,000	644,778	-511,222	百姓やつてみ隊推進事業
4-2 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	523,000	526,868	3,868	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
5 第3次まちづくり計画策定に向けた取り組み	478,000	324,000	-154,000	
5-1 地域に対し活動を支援するための事業を検討	198,000	282,000	84,000	検討委員報償費
5-2 計画策定体制	280,000	42,000	-238,000	計画策定委員報償費
3. 積立金	400,000	1,350,000	950,000	まちづくり協議会拠点施設整備積立金300,000円 関係人口構築推進積立金100,000円 住民懇談会推進基金 950,000円
4. 繰出金	1,000	109	-891	積立金利息を積立金へ繰出
5. 予備費	27,000	0	-27,000	
合計	11,591,000	9,036,053	-2,554,947	

収入	11,090,294
支出	9,036,053
差引	2,054,241

残金を次年度へ繰り越します

【積立金】

単位：円

名称	前年度末 現在高	決算年度中 増減額	決算年度末 現在高	説明
拠点施設整備事業積立金	5,504,014	300,097	5,804,111	
百姓隊施設整備積立金	435,022	4	435,026	
関係人口構築事業推進積立金	900,011	100,008	1,000,019	
住民懇談会推進基金	0	950,000	950,000	

令和3年度 収支決算

百姓やってみ隊

【収入の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 繰入金	944,000	644,778	-299,222	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	80,000	14,500	-65,500	
1 会費	80,000	14,500	-65,500	500/回×のべ29名
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	0	56,400	56,400	野菜売り上げ等
5. 雑収入	0	0	0	
合計	1,024,000	715,678	-308,322	

【支出の部】

単位：円

項目	予算額	決算額	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	1,024,000	715,678	-308,322	
1 活動実習費	785,000	666,204	-118,796	
1-1 活動コーディネート及び実習地管理作業報償費	521,000	394,090	-126,910	実習地除草作業謝礼
1-2 実習地借上げ謝礼	18,000	18,000	0	実習地の借上げ料、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	0	0	0	
1-4 指導員謝礼	4,000	0	-4,000	
1-5 機器損料	29,000	19,000	-10,000	軽トラ借上げ
1-6 需用費	75,000	98,756	23,756	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕費	25,000	0	-25,000	
1-8 原材料費	50,000	67,288	17,288	単管パイプ等
1-9 役務費	59,000	49,270	-9,730	隊員活動保険、郵送用切手
1-10 負担金	4,000	0	-4,000	
1-11 備品購入費	0	19,800	19,800	草刈り機
2 生業体験	239,000	49,474	-189,526	
2-1 体験料・指導員謝礼	173,000	3,000	-170,000	海釣り体験指導料
2-2 材料費	66,000	46,474	-19,526	焼き畑、釣り、赤かぶ、そば打ち等材料費
		0	0	
3 繰出金	0	0	0	
4 予備費	0	0	0	
合計	1,024,000	715,678	-308,322	

収入	715,678
支出	715,678
差引	0

監査報告書

山北地区まちづくり協議会長 様

令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）山北地区まちづくり協議会の事業報告、収支決算、収入・支出調書、出納簿、預金通帳並びに関係書類を監査した結果、適正に処理、記載されていると認めたので、報告します。

以上

令和4年4月7日

監事

渡辺 雄
印

監事

曾原 義栄
印

第2号議案

第3次山北地区まちづくり計画（案）について

第3次山北地区まちづくり計画について、別紙（案）のとおり定めます。

令和 4年 4月15日 提出
山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。

第3号議案

令和4年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

令和4年度事業計画及び収支予算について、別紙（案）のとおり定めたいので承認を求める。

令和4年4月15日提出

山北地区まちづくり協議会 会長 板垣純一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。

令和4年度 事業計画（案）

山北地区まちづくり協議会

令和4年度事業については、「第3次山北地区まちづくり計画」に基づき、「互いに支え合う地域づくりへ（共助の充実に向け）」のテーマに沿って、取り組みを進めます。

地域住民や各種団体等と連携を図りながら、「住民一人ひとりが主人公のまちづくり」の実現に向けて、以下のとおり具体的な取り組みを進めるとともに、計画期間中に検討するとなっている事業等についても、具体的に検討を進めます。

1 協議会運営等に関する活動

（1）総 会（1回開催）

R4年 4月中旬 通常総会 事業・決算報告、第3次まちづくり計画、
事業計画・予算の審議・役員改選 ほか

（2）理事会（1回開催）

R5年 2月上旬 事業・決算報告、事業計画・予算の検討 ほか

（3）役員会（4回開催）

R4年 6月上旬 事業展開、今後のスケジュール検討 ほか

R4年 9月下旬 事業経過報告、懸案事項の検討 ほか

R5年 1月下旬 理事会提案資料の検討 ほか

R5年 3月上旬 総会提案資料の検討 ほか

（4）監 査（1回開催）

R4年 4月 7日 事務及び会計監査

（5）まちづくり協議会助成金交付等審査会（1回開催）

R5年 3月上旬 集落の元気づくり・地域づくり団体等支援事業の審査（R5年度分）

2 まちづくり計画に基づく活動

（1）各地域の活動や地域の課題解決の促進を支援【地域コミュニティ部会担当】

○集落活動の支援による地域力の再生

①集落の活性化、地域の課題解決のための事業支援

・集落の元気づくり支援事業等

②公民館活動支援の在り方の検討

・公民館活動支援事業

③「共助の充実」への支援強化

○集落、地域の持続可能性の向上

①集落、地域の活性化、課題解決に向けた話し合い促進を支援

・中学生以上全住民アンケートの実施、集落・地域懇談会の開催

②集落、地域の維持・活性化の推進に伴走

・導入される集落支援員とともに事業を推進

（2）各種団体の活動や団体間連携の促進を支援【地域パートナーズ部会担当】

○地域の活性化や地域課題解決に取り組む地域づくり団体等の活動支援強化

①山北地区の地域づくりに取り組む団体等（以下、団体等）の活動に対し、資金や人材、あるいは情報発信等による支援

・地域づくり団体等活動支援事業

②団体等が連携し、情報共有あるいは互いの繋がりを育むための支援

○地域の団体等と連携した地域課題の解決に向けた取り組みを推進

①各種団体等と連携した地域の日常生活の支援につながる取り組みを推進

・買い物困難者支援事業（買い物ツアーやゆり花マルシェ）

②各種団体や事業者、あるいは地域と連携した地域の課題解決に向けた取り組みを推進

・地域産物流通促進事業（軽トラ市）・さんぽく会館リニューアルイベント

（3）地域を担う人材の育成を支援【地域リーダーズ部会担当】

○地域を担う人材の育成

①山北地区内の地域づくりの成果発表や研修の機会を継続し人材育成を支援

・地域づくり楽習会の開催

②先進事例視察等による外部の取り組みの研修による地域づくり意識の向上を図る人材育成の支援。役員、部会員だけでなく会員（住民）と共に

③集える場所づくりと仕掛けづくり支援による人材育成

・共助に向けた集い場支援

○地域の未来を担う子どもたちの育成

①地域の力を活用し、地域を学び考える機会を支援

②子どもたちが地域へ関わり活動する取り組みを推進するための支援

③小学校から中学校を通じ、地域を学び地域の未来を考える仕掛け等への支援

・山北地区地域の担い手育成事業（山北中学校区郷育事業との連携）

・地域の担い手のまちづくりへの参画支援事業

（4）未来の山北地区に向けた関係人口に関する事業を促進

導入される「地域おこし協力隊」とともに事業を推進

○地域の人材、生業等を活かした取り組みによる関係性を構築する事業を促進

①受け入れ主体の拡充を図る

②地域と連携した活動を継続し、主体的に実施できる団体等へ移行を図る

・百姓やつてみ隊推進事業

○短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を促進

①実施地域の情報発信を進め、取り組みの横展開を図る

②短期的な受け入れを進めつつ、以後継続的に関われる仕掛けづくりも進める

・学生インターン事業

（5）山北地区まちづくり協議会の安定運営

○地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供

①情報発信が主体的に実施できる体制づくりを第3次計画内で検討し進める

・まちづくり通信の発行

・集落行事カレンダーの発行

・ホームページ、SNSを活用した情報発信

○活動拠点の整備を推進

①山北地区まちづくり協議会の将来像を踏まえ、具体的な拠点構想の見える化を行い、

拠点整備の実現に向け第3次計画内で検討を進める

○計画実現に向けた組織体制の再構築

①これまでの体制を踏襲しつつ、総会・理事会・各部会構成等の在り方を再考し、より実効性のある体制づくりを検討する

3 その他

（1）各種会議等への出席

○地域まちづくり組織情報交換会（役員、事務局）

○日沿道山北地区活性化促進協議会への出席（役員、事務局）

○その他各種会議等への出席（三役）

（2）その他

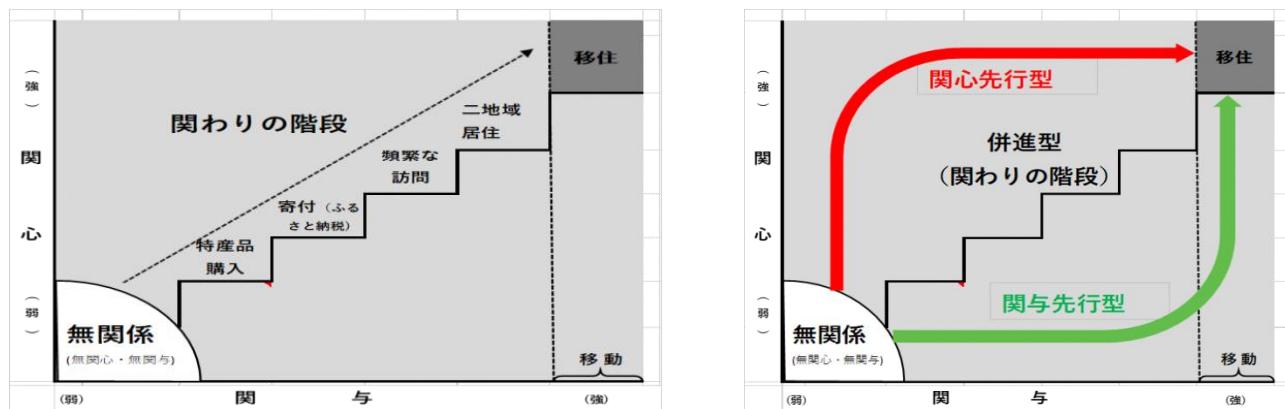
○各種地域づくり団体等の視察受け入れ（役員、事務局）

令和4年度百姓やってみ隊推進事業 実施計画（案）

1 実施主旨

百姓やってみ隊では、これまでの取り組みを継続・発展させ、都市部等からの参加者に、農業体験を切り口として山北地区に関心を持つてもらい、年間を通した体験交流型の活動等を通じて、集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能を担います。これにより、山北地区への「関心」「関与」を並行して強めるとともに、年間を通じた頻繁な訪問より、二地域居住や移住へと向かう段階、いわゆる「関わりの階段」の段差を低くすることを目指します。活動には、山北地区の住民にも活動に参加してもらうこと、また地域において行う活動や交流を通じて、地域への誇りの醸成についても取り組んでいきます。

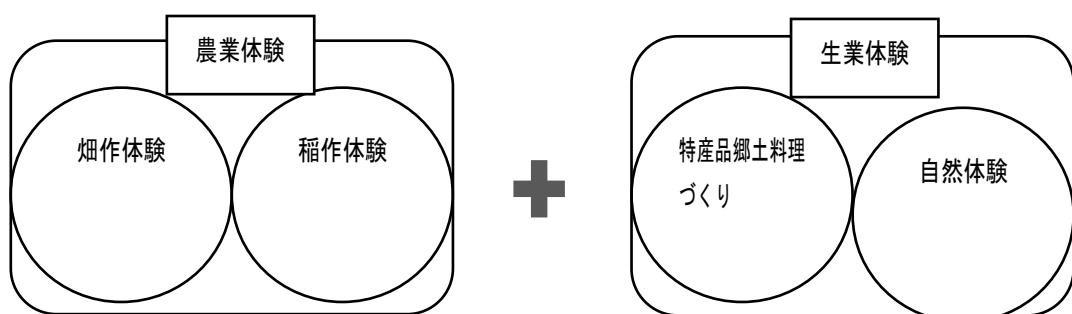
- ・集落や住民との多様な関りを持つ関係人口へと導く窓口機能
- ・二地域居住や移住へ向かう段階を示すいわゆる「関わりの階段」の段差を低くする
- ・地域への誇りの醸成



図：明治大学農学部小田切教授「地域づくりの集い」資料より

2 活動概要

百姓やってみ隊では、「さんぽく暮らし半農半 X(エックス)※」をコンセプトに、農業体験のほか、生業体験として、伝統文化、人や風土、自然に触れる体験を取り入れた体験交流型の活動行います。



農業体験

農業体験では、百姓やってみ隊畠での野菜の栽培や、焼畠などに取り組み、収穫することの喜びや自分で栽培したものを食べる楽しみなどを感じていただきます。田植え・稻刈りでは、集落の体験交流イベントへ参加し、人のつながりを創出します。また、さんぽく軽トラ市に出店し、地域の方と触れ合いながら、新鮮で安心安全な野菜を販売します。



生業体験

生業体験では、笹川流れ波物語りの体験メニューを利用した特産品や郷土料理づくり、地域の方の指導による林業体験、集落の体験交流イベントへの参加を通じて、山北地区の伝統文化、人や風土、四季折々の自然を感じられる体験や活動に取り組みます。

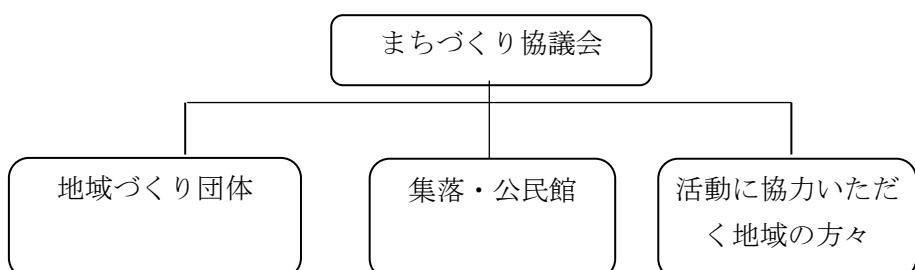


3 募集概要

- (1) 募集対象：村上市外または山北地区に住所があり、次のようなことに関心のある方
「田舎暮らし」「地域資源を活かした起業」「豊かな自然環境」「人との交流」
- (2) 募集人員：村上市外 10 人 山北地区内 10 人（予定）
- (3) 参 加 費：1回（1日間）の活動に付き 500 円
- (4) 日程回数：令和 4 年 5 月～12 月 2 日間×8～10 回（予定）

4 実施体制

まちづくり協議会が窓口となり、地域づくり団体や集落・公民館、活動にご協力いただく地域の方などで構成する「さんぽく暮らし応援プロジェクト」を組織し、活動します。



令和4年度 収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰越金	2,054,241	2,653,155	-598,914	※8,936,000×25%以内
2. 極助金等	8,795,000	8,936,000	-141,000	
1 まちづくり交付金	8,795,000	8,936,000	-141,000	村上市から
2 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	0	0	0	
1 賛助会費	0	0	0	
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事務職員負担金	0	0	0	
5. 受託金	0	0	0	
6. 繰入金	951,000	1,000	950,000	住民懇談会推進基金950,000円 積立金利子1,000円
7. 雑収入	759	845	-86	預金利息
合計	11,801,000	11,591,000	210,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	1,538,000	1,242,000	296,000	
1 社会保険料	0	0	0	
2 賃金	0	0	0	
3 報償費	207,000	207,000	0	会長ほか役員の事業参加等のガソリン代等実費 弁償分として
4 旅費	0	0	0	
5 交際費	10,000	10,000	0	慶弔費
6 消耗品費	139,000	79,000	60,000	印刷用紙、コピー用紙、プリンタトナー等
7 会議費	103,000	67,000	36,000	会議時お茶代、協議会委員研修会費等
8 印刷製本費	44,000	44,000	0	封筒印刷代
9 通信運搬費	114,000	114,000	0	会議案内等郵送料等
10 手数料	2,000	2,000	0	事業支援金振込手数料等
11 使用料及び賃借料	76,000	76,000	0	インターネット回線使用料
12 備品購入費	200,000	0	200,000	リモート会議用パソコン
13 負担金及び交付金	20,000	20,000	0	会議負担金等
14 委託料	0	0	0	
15 保険料	27,000	27,000	0	ボランティア活動保険
16 活動拠点施設費	596,000	596,000	0	活動拠点施設水道光熱費、施設賠償保険料等

項目	本年度	前年度	増減	説明
2. 事業費	9,842,000	9,921,000	-79,000	
1 コミュニティ支援・連携の推進	5,076,000	4,901,000	175,000	
1-1 集落活動支援による地域力の再生	3,951,000	3,951,000	0	集落の元気づくり支援、公民館活動支援
1-2 集落、地域の持続可能性の向上	1,125,000	950,000	175,000	中学生以上全住民アンケート、集落・地域懇談会
2 各地域づくり団体の支援・連携の推進	2,000,000	1,704,000	296,000	
2-1 地域活性化に取り組む団体の支援と育成	1,200,000	960,000	240,000	地域づくり団体等支援事業
2-2 地域づくり団体との連携推進	800,000	744,000	56,000	買物困難者支援事業、地域産物流通促進
3 地域人材育成の推進	1,060,000	1,159,000	-99,000	
3-1 地域を担う人材を育成	540,000	700,000	-160,000	地域づくり楽習会、先進地視察研修、集いの場づくりに関する事業
3-2 地域の未来を担う子どもたちの育成	520,000	459,000	61,000	地域の担い手育成事業、まちづくりへの参画
4 関係人口に関する事業の促進	1,183,000	1,156,000	27,000	
4-1 地域の人材、生業等を活かした取り組みによる関係性を構築する事業を促進	971,000	944,000	27,000	百姓やつてみ隊推進事業
4-2 短期的な地域滞在による関係性を構築する事業を推進	212,000	212,000	0	学生インターンシップ事業
5 山北地区まちづくり協議会の安定運営	523,000	523,000	0	
5-1 地区のつながりを育み活動を発信するための情報提供	523,000	523,000	0	まちづくり通信発行、行事カレンダー発行
6 第3次まちづくり計画策定に向けた取り組み	0	478,000	-478,000	
6-1 地域に対し活動を支援するための事業を検討	0	198,000	-198,000	検討委員・部会員報酬
6-2 計画策定体制	0	280,000	-280,000	策定員報酬
3. 積立金	400,000	400,000	0	まちづくり協議会拠点施設整備積立金300,000円 関係人口構築推進積立金100,000円
4. 繰出金	1,000	1,000	0	積立金利子を積立金へ繰出し
5. 予備費	20,000	27,000	-7,000	
合計	11,801,000	11,591,000	210,000	

収支差引なし 0

※1 予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

令和4年度 百姓やってみ隊推進事業収支予算（案）

山北地区まちづくり協議会

【収入の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 繰入金	971,000	944,000	27,000	まちづくり協議会会計から
2. 補助金等	0	0	0	
1 事業補助金	0	0	0	
3. 会費等	80,000	80,000	0	
1 会費	80,000	80,000	0	1,000円/回×10名×8回
2 事業負担金等	0	0	0	
4. 事業収入	0	0	0	
5. 雑収入	0	0	0	
合計	1,051,000	1,024,000	27,000	

【支出の部】

単位：円

項目	本年度	前年度	増減	説明
1. 運営費	0	0	0	
1 事務局員負担金	0	0	0	
2. 事業費	1,051,000	1,024,000	27,000	
1 活動実習	812,000	785,000	27,000	
1-1 実習地・活動拠点管理作業報償費	534,000	521,000	13,000	実習地除草作業謝礼、実習地耕起作業委託
1-2 実習地借上げ謝礼	18,000	18,000	0	実習地の借上げ、水利利用謝礼
1-3 活動拠点施設	0	0	0	施設賃借料、水道光熱費、電気料、光回線等
1-4 指導員謝礼	4,000	4,000	0	畑作業指導謝礼
1-5 機器損料	21,000	29,000	-8,000	軽トラ借り上げ
1-6 需用費	75,000	75,000	0	肥料、種苗、資材、燃料等
1-7 修繕料	20,000	25,000	-5,000	
1-8 原材料費	50,000	50,000	0	電気柵補修用材料等
1-9 役務費	59,000	59,000	0	隊員活動保険、郵送用切手
1-10 負担金	4,000	4,000	0	軽トラ市出店料
1-11 備品購入費	27,000	0	27,000	水中ポンプの更新
2 生業体験	239,000	239,000	0	
2-1 体験料・指導員謝礼	173,000	173,000	0	林業、シーカヤック、隊員企画等
2-2 材料費	66,000	66,000	0	林業、釣り体験、隊員企画等材料費
3. 繰出金	0	0	0	
4. 予備費	0	0	0	
合計	1,051,000	1,024,000	27,000	

収支差引なし 0

※予算を流用する場合は、役員会の承認を得て行い、理事会に報告する。

第4号議案

山北地区まちづくり協議会役員の承認について

山北地区まちづくり協議会役員について、次の者を選出したいので、承認を求める。

役職	氏名	任期	備考 (役職における充て職等)
会長	板垣 純一	R4.4.1～R6.3.31	日沿道山北地区活性化促進協議会理事
副会長	加藤 英人	R4.4.1～R6.3.31	
副会長	小田 ともみ	R4.4.1～R6.3.31	日沿道山北地区活性化促進協議会監事
事務局長	斎藤 信秋	R4.4.1～R6.3.31	日沿道山北地区活性化促進協議会会員
監事	菅原 義栄	R4.4.1～R6.3.31	
監事	本間 洋一	R4.4.1～R6.3.31	

令和 4年 4月15日 提出

山北地区まちづくり協議会 会長 板垣 純一

本議案については、書面表決の結果の確認をもって議決することとする。